



愛宕坂だより



新春号 No.79 2025.1.10

発行：福井市愛宕坂茶道美術館・福井市橘曙覧記念文学館

福井市愛宕坂茶道美術館 企画展

美しき漆芸の茶道具

開催中～2月24日(月・振休)

茶の湯に欠かすことのできない漆の茶道具。香合、棗、菓子器など、様々な種類の道具に美しい漆芸が施されています。

日本の漆の歴史は9000年前に遡り、縄文時代の遺跡からは漆を塗った容器が出土しています。飛鳥時代に大陸から仏教とともに漆工芸技術が伝えられると、日本の漆芸は大きな発展を遂げました。蒔絵や螺鈿の技法が日本人の好みに合うように改良され、繊細で美しい表現技巧が次々と生み出されました。本展では、館蔵品より素晴らしい漆芸の世界をご紹介します。

展示解説：1/12(日)、2/9(日)

14時～(30分程度)

※自由参加、要観覧券



福井市橘曙覧記念文学館 企画展

笠原白翁と橘曙覧

開催中～3月9日(日)

笠原白翁(良策)は、足羽郡深見村(現福井市深見町)に生まれ、漢方医学を修めたのち、蘭方医学も学び、当時恐れられていた疫病・天然痘(疱瘡、痘瘡)の予防に尽力した町医者です。橘曙覧とは、若いころから交流があり、ともに国学や和歌を学んだ間柄でした。白翁は、曙覧に歌の添削を依頼するだけでなく、後援者として生活を支え、曙覧の家族が病気の時は、いつも診察して投薬を引き受けたことが伝えられています。

コロナ禍を経た今、白翁の活動はより一層注目されています。今年1月24日には、白翁が主人公の映画「雪の花-ともに在りて-」(松竹)が全国の劇場で公開されます。この機会に、幕末の福井で活躍した二人への理解を深めていただければ幸いです。

展示解説&曙覧さんトーク

1/19(日)・2/15(土)

14時～(30分程度)

※自由参加、要観覧券



愛宕坂でお茶しましょ♪

季節の和菓子と抹茶

出来立ての手づくり和菓子とお抹茶でのんびりまったりお茶しましょ。

🌸1月26日(日) 「花びら餅」

🌸2月11日(火・祝) 「チョコレート羊羹」

いずれも…

時間 13:00～16:00 和菓子がなくなり次第終了

定員 20名(当日先着順)

場所 茶道館ロビー

料金 600円(70歳以上、小学生以下、障がい者

手帳をお持ちの方とその付添人は500円)

※冬期開催のため、悪天候や感染症の流行で中止になる場合があります。館のHPで確認ください。



1月 花びら餅



2月 チョコレート羊羹

次回企画展のご案内

愛宕坂茶道美術館

利休ゆかりの茶道具

2月27日(木)～6月22日(日)

千利休の掛軸や利休に関する人物ゆかりの茶道具を紹介します。



千利休
堺市博物館所蔵

橘曙覧記念文学館

福井の川にまつわるエトセトラ

3月13日(木)～6月29日(日)

福井の川をうたった作品をご紹介します。文学作品を通して郷土の川に親しんでください。

※感染症や天候不良などで展覧会・イベントが中止・変更となる場合があります。最新の情報は館HPでお知らせします。

愛宕坂でお茶しましょ♪

「源氏物語スイーツを楽しむ会」開催しました

文学館特別展「源氏物語を愛して」開催にあわせ、美術館の「愛宕坂でお茶しましょ♪」の企画とコラボし、『源氏物語』に登場する「ふずく」と「椿餅」を味わうイベントを行いました。甘味料には、平安時代に用いられていた甘葛^{あまづら}を再現したシロップを用い、当時の甘さを体験していただきました。今後も展示にあわせたスイーツのご提供を考えていますので、館のイベント情報をチェックしてみてくださいね。



曙覧さんの“焼き印”が完成しました

坂井高校の機械コースでは、課題研究として「機械コースの学びを地域に還元する」をテーマに毎年、焼き印製作に取り組んでいることから、昨年5月に製作をご依頼しました。快く引き受けてくださり、打ち合わせを重ね、文学館開館25周年のおまんじゅうに押し焼印が出来上がり、12月に納品となりました！

焼き印製作取り組んでくださったのは、3年生の内田^{しゅう}渉さん、亀谷^{あきひろ}輝海さん、前田^{たいき}大樹さん。デザインは、ビジネスコース3年石丸^{めい}明依さん、中山^{ゆき}結希さん、内田^{りあな}里愛和さんが担当してくださりました。

開館記念日に近い、4月12日(土)、13日(日)にお茶と一緒にみなさんに召し上がっていただけるように只今、和菓子屋さんと打ち合わせ中です。お楽しみに♪

たのしみは木の芽^{めい}^に^やして大きな

饅頭^{まんじゅう}を一つほぼりしとき 曙覧

(たのしみはお茶をいれて大きな饅頭を一つほおばったときだ)



— 休館日のご案内 —

毎週月曜日(月曜日が祝日と重なる場合は翌平日が休館)

【臨時休館日】

福井市愛宕坂茶道美術館

2月26日(水) 展示替えのため

福井市橋曙覧記念文学館

3月11日(火)～12日(水) 展示替えのため

いろいろトピックス

◆美術館 ◆文学館

◆朗読 源氏物語～個性光る四人の女性～

11月9日(土)に特別展開連企画として源氏物語にまつわる朗読会を行いました。物語に登場する4人の女性をピックアップして、わかりやすく構成してお話しくださしました。舞台となった藁屋復原コーナーには打掛を展示し、華やかな会場となりました。大河ドラマ「光る君へ」の影響もあり、みなさん熱心に聞き入っていました。



◆◆おもてなし研修

12月9日(月)、館周辺のご案内ができるように、職員全員で語り部さんと一緒に歩いて周辺史跡を確認しました。足羽山周辺は歴史のある場所ですので、気になる場所がありましたら、職員に質問してみてくださいね。

◆大福茶のふるまい

1月5日(日)、みなさんの健康とご多幸を願い、大福茶(梅干しと昆布が入ったお茶)をふるまいました。今年は金箔で華やかさを添えました。お天気の良い日となり、県内外からたくさんの方が訪れてくださいました。



愛宕坂茶道友の会茶会のお知らせ

とき：3月16日(日)「心、華やぐ茶会」

4月5日(土)「夜桜の茶会」

ところ：愛宕坂茶道美術館4階 展示会議室

参加費：一般1,000円 友の会会員800円

申込みは開催日前週の水曜日、午前9時から美術館の窓口、電話にて受付。先着順。

<編集後記>

1月24日に笠原白翁(良策)の生涯を描く映画「雪の花」が公開されます。主演は松坂桃李さん。そのほかにも有名な俳優さんが出演されます。白翁と親交が深かった曙覧なので、映画化をととても喜んでいるのではと思っています。県内各地で関連の展示なども始まります。映画の公開がととても楽しみです。(U)

愛宕坂だより 新春号 No.79 (2025.1.10)

◆福井市愛宕坂茶道美術館

〒918-8007福井市足羽1-8-5 TEL/0776-33-3933

◆福井市橋曙覧記念文学館

〒918-8007福井市足羽1-6-34 TEL/0776-35-1110